



### 【製品概要】

TSKは、シース部と補償導線部を熱電対専用コネクタで接続したシース熱電対で、着脱が容易に行えます。専用コネクタに使用している端子等の部品は、全て熱電対素線と同材質を使用していますので、温度変化による誤差を最小限に抑えます。

### 【標準仕様】

- 素線種類 : T、J、E、K
- 許容差 : クラス2
- 導線数 : シングル
- 測温接点 : 非接地（標準）
- 絶縁抵抗 : (φ2.0以下)  
100Vにて20MΩ以上  
(φ2.3以下)  
500Vにて100MΩ以上

### 【特別仕様】

- ◇シース部曲げ加工
- ◇シース材質NCF600（インコネル）

### 【オプション】

- ◇ルーズフランジ (LFL).....P91
- ◇コンプレッションフィッティング (CFG).....P92
- ◇熱電対専用コネクタ(TKC).....P94
- ◇補償導線(TCW).....P95

### 【型式構成】



項目	コード	仕様
基本型式	TSK	補償導線付シース熱電対 専用コネクタタイプ
① 許容差	2	IIS クラス 2
② 素線種類	T	タイプST (銅・コンスタンタン)
	J	タイプSJ (鉄・コンスタンタン)
	E	タイプSE (クロメル・コンスタンタン)
	K	タイプSK (クロメル・アルメル)
③ 素線数	S	シングルエレメント
④ シース外径	A	φ1.0mm (SUS316)
	B	φ1.6mm (SUS316)
	C	φ2.3mm (SUS316)
	E	φ3.2mm (SUS316)
	F	φ4.8mm (SUS316)
	⑤ コネクタ形状	LC
	SC	小 型 (シース外径 φ1.0mm~φ2.3mm)
⑥ 挿入長	□□□	コネクタ下長さ (mm)
⑦ 補償導線	G	ビニール被覆
	H	ガラス被覆
	Z	上記以外の被覆材
⑧ 補償導線長	□□□	補償導線長さ (mm)
⑨ 特記事項	N	標準
	S	特殊仕様をご指定ください

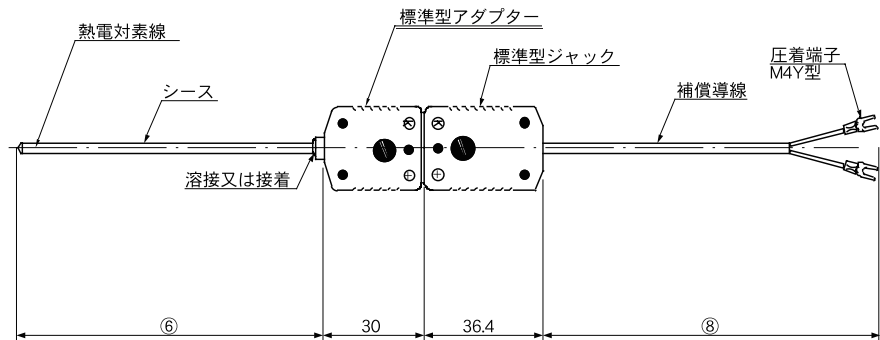
※使用温度は素線種類及びシース外径により異なります。使用温度は別紙をご参照ください。ただし、別紙に記載の使用温度はシース部の使用温度です。コネクタ部の耐熱温度は80℃（標準）となります。

※シースとコネクタのつなぎ部分はシース外径がφ1.0の場合は接着剤による接着とし、それ以外のシース外径の場合は溶接とします。

※補償導線の使用温度範囲は下記の通りです。

被覆材	最高使用温度 (°C)	最低使用温度 (°C)
耐熱ビニール	90	-20
ガラス編組	150	0

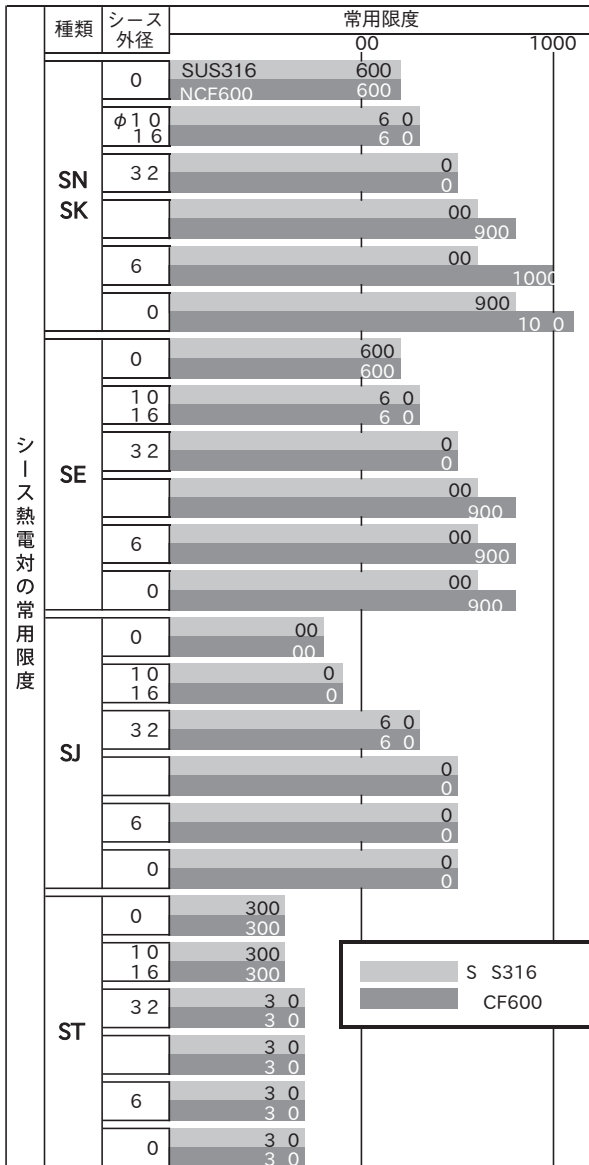
### 【外形図】



●メタルコネクタタイプは『TSM』の製品仕様書をご覧ください

●専用コネクタ単品は『TKC』の製品仕様書をご覧ください

# 温度と用途で選ぶ 熱電対




## ■狭小空間/小物体

**TDP**  
汎用/被覆熱電対  
MAX 250°C



68ページ

**TDM**  
防水・非接地タイプ  
MAX 200°C




69ページ

**TS4**  
φ1.0～シースタイプ  
MAX 1050°C



76ページ


**TSG**  
極細シースタイプ  
MAX 600°C



77ページ

## ■射出成型機/ 金型フローソルダー

**TS4**  
φ1.0～シースタイプ  
MAX 1050°C



76ページ


## ■表面温度

**TDP**  
汎用/被覆熱電対  
MAX 250°C



68ページ

**TDM**  
防水・非接地タイプ  
MAX 200°C



69ページ

**TKS**  
厚さ0.2mm極薄型  
MAX 200°C




70ページ

**TMG**  
強力マグネット付  
MAX 200°C



71ページ

**TS4**  
φ1.0～シースタイプ  
MAX 1050°C



76ページ

## ■熱電対専用オプション

**TKC**  
専用コネクタ



94ページ

**TCW**  
補償導線



95ページ